

土佐湾の魚類と分類学



Owstonia kamoharai Endo, Liao and Matsuura, 2015

遠藤広光

高知大学工学部海洋生物学研究室

高知大学理工学部の魚類標本コレクション



理工学部1号館2階の魚類標庫

BSKU の略号で登録

登録標本 12万件

タイプ標本 144種

・ **ホロタイプ** 87種

・ **ネオタイプ** 4種

・ **パラタイプ** 108種

(1283標本)

担名
タイプ

日本周辺以外の海域での
調査標本も多数所蔵

- ・ 東南アジア
- ・ グリーンランド
- ・ 南アフリカ

リュウグウノツカイのネオタイプ

Roberts (2012)により指定された

Regalecus russellii (Cuvier, 1816)



アカマンボウ目リュウグウノツカイ科 *シラス漁で混獲
BSKU 39999, 全長 394+cm, 1984年8月24日, 土佐湾沿岸

リュウグウノツカイのネオタイプ



Roberts, T. R. 2012. Systematics, biology and distribution of the species of the oceanic oarfish genus *Regalecus* (Teleostei, Lampridiformes, Regalecidae). Mémoires du Muséum national d'Histoire naturelle, Tome 202. Publications Scientifiques du Muséum, Paris. 268pp.

高知県生まれの魚類分類学者



たなか しげほ
田中 茂穂 博士

“日本の魚類分類学の父”

1878-1974

*1904-1940 東京帝国大学



かもはら としじ
蒲原 稔治 博士

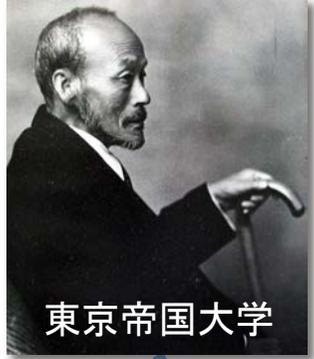
高知大学名誉教授

1901-1972

*1928-1964 旧制高知高校-高知大学

高知大関係の魚類分類研究者の系譜

*田中茂穂
1878-1974



東京帝国大学



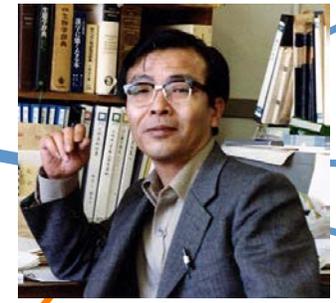
*蒲原稔治 東大-高知大
1901-1972



松原喜代松 京都大学
1906-1968



山川 武
高知大-高知高校-高知大



*岡村 収 1933-2008
高知大-京大-高知大



尼岡邦夫
高知大-京都大-水産大-北大
1936-



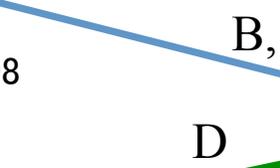
中坊徹次
京大 D

M



町田吉彦
高知大-九州大学-高知大

B



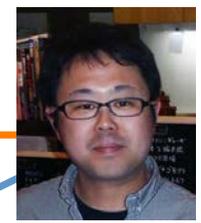
遠藤広光
B, M

D



佐々木邦夫
東海大-北大-高知大

B, M, D



佐藤友康
高知大-京大...

B, M

高知大-北大
M, D

永野優季



B

中山直秀



高知大-京大

B, M, D

片山英里



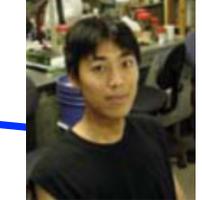
B, M, D
高知大



高知大-北大-高知大
高田陽子



中江雅典



高知大-科博

B, M, D

高知大

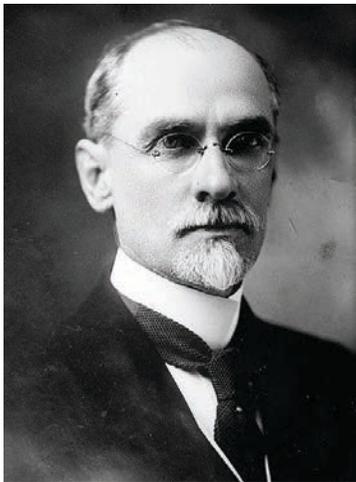
Tosana niwae Smith and Pope, 1906

ヒメハナダイ (ハタ科)



ホロタイプは浦戸産

BSKU 94177, 115 mm SL



Dr. Hugh McCormik Smith (1865–1941)

Smith, H. M. and T. E. B. Pope. 1906. List of fishes collected in Japan in 1903, with descriptions of new genera and species. Proc. U.S. Nat. Mus., 31 (1489): 459–499.

**Hapalogenys kishinouyei* シマセトダイ

**Insidiator hosokawae* (syn. of *Onigocia macrolepis*) アネサゴチ

田中博士は約170種を記載し，約90種が現在も有効とされる



Sicyopterus japonicus (Tanaka, 1909)
ボウズハゼ (ハゼ科)

タイプ産地は”土佐”



通し回遊魚



BSKU 103632, 体長 26.8 mm

仁淀川支流 撮影:遠藤広光

仁淀川河口沖の底びき網調査で採集した浮遊期の仔魚

Macrorhamphosodes uradoi (Kamohara, 1933)

* *Halimochirus uradoi* Kamohara, 1933



フエカワムキ

フグ目ベニカワムキ科

土佐湾産



“ウロコ食い”の魚

BSKU 92401

蒲原稔治. 1933. 日本産魚類の一新種. 動物学雑誌,
45 (539): 389-393.

* 蒲原博士が土佐湾産の標本に基づき, 最初に記載した種
ホロタイプは浦戸魚市場で採集, 第二次大戦の空襲で焼失



蒲原稔治博士 52 新種を記載
(45 種は現在も有効種)

そのうち, 35 種は高知沖で採集された

高知沖で採集された深海底生性魚類

Kamohara, T. **1938**. On the offshore bottom-fishes of Prov. Tosa, Shikoku, Japan. Maruzen Kabushiki Kaisha, Tokyo. 1-86.

434 種

Kamohara, T. **1952**. Revised descriptions of the offshore bottom-fishes of Prov. Tosa, Shikoku, Japan. Rep. Kochi Univ. Nat. Sci. Japan No. 3: 1-122.

569 種

*当時, 高知県全体での記録は**1,233 種** (Kamohara, 1964)

高知県の沖合底びき網漁(大手繰り網)

土佐湾内では10月から4月
水深 150–420 m (通常200–350m)

御畳瀬(みませ)

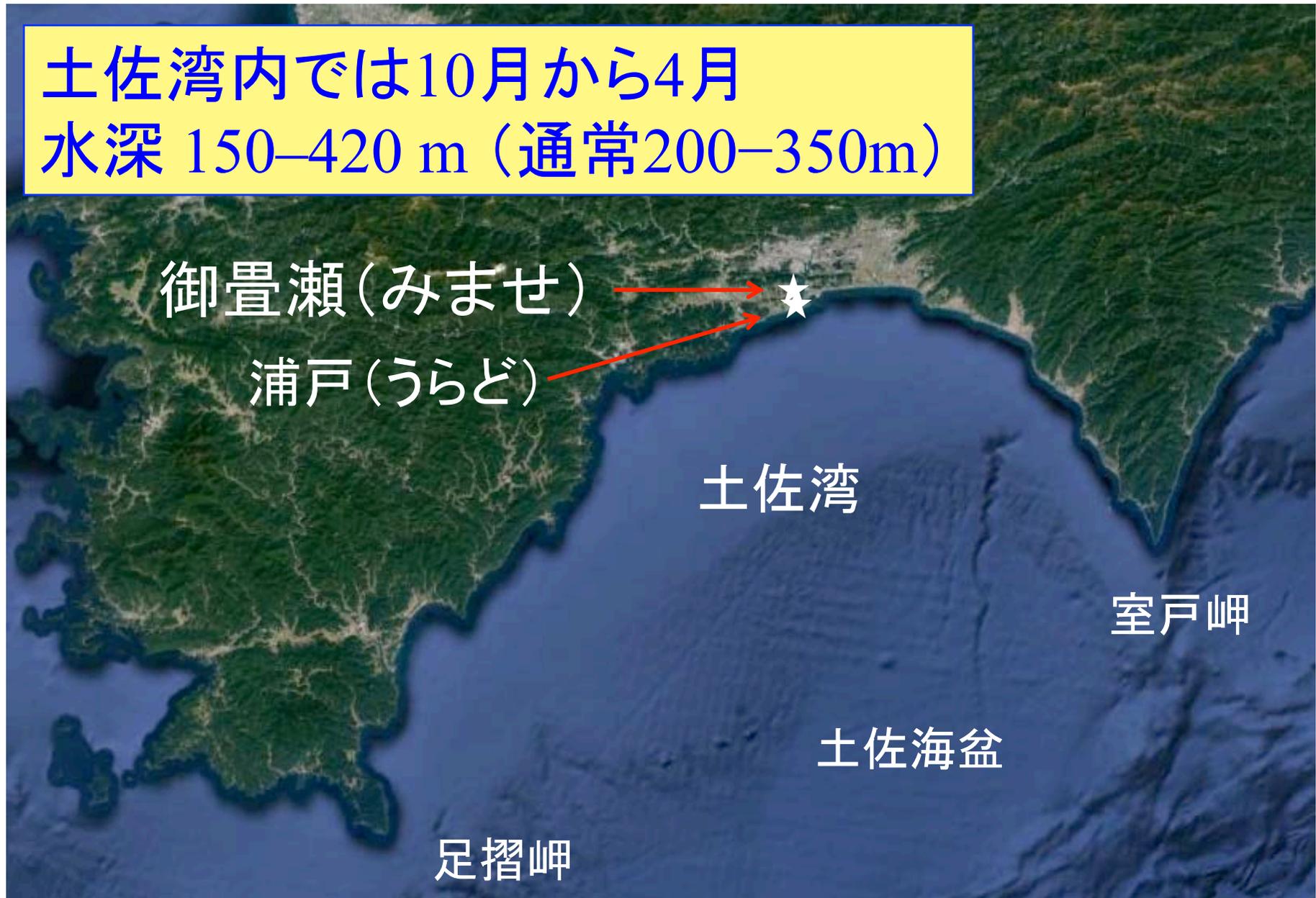
浦戸(うらど)

土佐湾

室戸岬

土佐海盆

足摺岬



高知市の御畳瀬(みませ)と浦戸漁港



御畳瀬漁港

浦戸漁港



御畳瀬魚市場 競り前に漁獲物の整理を行う



高知市御畳瀬漁港 大手繰り網

2004年11月

底びき船



ニギス



高知市御畳瀬漁港 大手繰り網



高知市御畳瀬漁港 大手繰り網

2007.11.15



高知市御畳瀬漁港 大手繰り網

2010年11月

Glossanodon semifasciatus (Kishinouye, 1904)

ニギス(ニギス科ニギス属)

沖うるめ



BSKU 92359

最大体長20 cm



ニギス“沖うるめ”の干物



Photo by Mark McGrouther

2004.11

土佐湾産の干物 2種



Chlorophthalmus albatrossis Jordan and Starks, 1904



アオメエソ(目光)

ホロタイプが1900年夏に米国の調査船
アルバトロス号により採集されたことに因む

Diaphus watasei Jordan and Starks, 1904



ハダカイワシ(やけど)

日本の動物学者 渡瀬庄三郎 (1862-1929)に因む